

### 3学期 ぐんぐん担当の先生のお話

早いもので今の学年、今の教室で生活するのも約40日になってしまいました。この1年間、みなさんはどんなことに、どんな目標をもってチャレンジをしてきましたか。少し思い出してみてください。

たくさんのことを思い出すことができた人。きっとその人は、この1年間、とても充実していたことでしょう。

一つのことを思い出すことができた人。きっと、その出来事が、あなたをぐんぐん成長させるきっかけになったことでしょう。

思い出すことができなかった人。急に言われてなかなか思い出せないですよ。でも、あなたはこの学校生活の中で、いろいろなことにチャレンジをしているんですよ。

先生は、4年1組の担任をしています。このクラスの子は、「静岡県体力アップコンテスト」に参加をしたことが、大きなチャレンジの一つでした。目標をたて、1年間、長縄の8の字跳びをみんなで練習してきました。先ほど、1月24日12時に、インターネットで本年度の順位が発表されたので、クラスのみんなで見ましたが、静岡県の4年生の中で、なんと2位になることができました。1年間粘り強くチャレンジした成果だと思います。

どんなことでも、粘り強く取り組むためになぜやるのか、どうなりたいかという目標があることが大切だと先生は思っています。なんとなく立てた目標では、なんとなく時間が過ぎ、なんとなく終わってしまうものです。

4年1組で長縄をやるときには、うまくいかない時には、クラスで立てた目標や学級目標をよく思い返していました。そして、目標に向けて足りないことは何かよく話し合いました。目標がただの飾りではなく、進むべき目印になっていたんですね。目標をもつことって大事なんだと改めて感じました。

みなさんは今、自分をぐんぐん成長させるために何かにチャレンジしていますか。少なくなってしまったものの、学校生活はあと40日残っています。

もう一度、進級する前に目標をもって、進んでチャレンジしてみてください。縄跳びカード、おすすめです。

